

1. 本授業科目の基本情報

科目名（コード）	Intensive English II		（ TCH123 ）
講義名（コード）	TCH_Intensive English II_A		（ TCH123A ）
対象学科	国際コミュニケーション学科	配当学年	1学年
対象コース	英語ホスピタリティコース	単位数	2
授業担当者	新藤 俊哉	時間数	30
成績評価教員	新藤 俊哉	講義期間	秋学期
実務者教員		履修区分	必修
実務者教員特記欄		授業形態	講義

2. 本授業科目の概要

到達目標・目的	国際力におけるコミュニケーション分野の学びの中で、実践的な英語力を養成し、適切なコミュニケーションを取ることができるよう、各個人の基礎力向上を図る。 TOEIC® L&R テスト500 点以上（※目標値は各個人に合わせて設定する。）
全体の内容と概要	語彙増強、Study Skills向上、ディクテーション／ライティング形式の問題演習 および PC でのオンラインレッスン（StartUpなど）
授業時間外の学修	
履修上の注意事項等	授業スケジュールと内容は、祝日や学校行事等との兼ね合いで調整される可能性がある。

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件			
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率X 0.3 （小数点以下切り上げ）	授業中の活動評価点 （5点を基準に加点・減点）
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画		
回	到達目標	授業内容
1	Introduction	授業、コースの説明（再確認） PC セットアップ（動作再確認）
2	TOEIC頻出単語を学ぶ 1	Vocabulary, Mini-Test,
3	TOEIC Part 5で文法応用問題に慣れる1	Grammar, Mini-Test,
4	TOEIC Part 6&7で速読スキルを身につける1	Reading Practice, Mini-Test
5	TOEIC Part 3 で書取スキルを身につける1	Listening Comprehension, Mini-Test
6	TOEIC頻出単語を学ぶ 2	Vocabulary, Mini-Test
7	TOEIC Part 5で文法応用問題に慣れる2	Grammar, Mini-Test
8	TOEIC Part 6&7で速読スキルを身につける2	Reading Practice, Mini-Test
9	TOEIC Part 3 で書取スキルを身につける2	Listening Comprehension, Mini-Test
10	TOEIC頻出単語を学ぶ3	Vocabulary, Mini-Test
11	TOEIC Part 5で文法応用問題に慣れる3	Grammar, Mini-Test
12	TOEIC Part 6&7で速読スキルを身につける3	Reading Practice, Mini-Test
13	TOEIC Part 3 で書取スキルを身につける3	Listening Comprehension, Mini-Test
14	Final Exam	期末試験
15	Feed back	期末試験返却 および 考察

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	Handouts
参考文献・資料等	
備考	